

キャロットクラブ

毎年、素直馬をスリと揃え、タフで圧倒的な存在感を誇るキャロットクラブ。昨年はレイデオロが遂にクラブ悲願の日本ダービーを制し、JRA賞の最優秀3歳牡馬にも輝き、古馬となった今年も、主役として王道を歩む。

レイデオロがクラブ悲願のダービー制覇 夢の続きは次世代へと継承

そのレイデオロを含め同クラブがモットーにしてきた「Our Blood」が、血のロマンを追い続ける一口馬主にとっては魅力的な母馬出資者優先制度を通じて、次々と天輪の花を咲かせている。

レイデオロの出資者は多かったようだ。血統を大切に扱ったクラブだからこそ、母馬出資者優先制度により、願いはかなえられたのだ。夢の続きは1つ下のレイエッタ、さらには下の産駒たちにも受け継がれていくだろう。

諸経費 ※全400口募集（地方入厩馬は全100口）	
項目	費用詳細（税込み）
初期費用	入会金 21,800円 ※クラブ新規入会時のみ 一口出資金額（一口馬代金）
月費用	クラブ会費 3,240円 ※複数頭数・複数口数でも同額 預託維持費 約60万円÷400口＝約1,500円/月 ※2歳1月分から請求
その他	保険料 募集総額×3%÷400口（2歳時例、年1回）

クラブ悲願の日本ダービー制覇を果たし、JRA賞最優秀3歳牡馬に輝いたレイデオロ



他にも同クラブでは、日本オークス馬シザリオからエヒファネアとリオンディーンが、また現役時は3勝ながら、マリアラビ、クリンライトとGI馬を頭出ししたクリンソフレースなど、素晴らしい血の継承を実現している。競争率が高い募集馬も母馬に自分が出資していたならば、抽選でも監選確率は高まり、次の世代を員揃えた募集馬を乗しつづける、これが一番の魅力と言えよう。

クラブの公式ホームページは非常に好評だ。募集馬情報も確認でき（すでに全頭満口）、会員ページでは所属馬の近況を写真や動画とともに随時更新。そのほか、クラブ卒業生の母子の姿も一部見ることができ、会報誌「エクリプス」では1ルカラーで、1歳・2歳時の所属全馬の近況を写真付きでレポート。また、厩舎スタッフや多彩なライターの活躍を続けるキャロット血脈から目が離せない。

株式会社キャロットクラブ
☎ 03-3524-5061
URL <https://carrotclub.net>
東京都中央区銀座4-14-6
ギンザエイトビル5F

